

2022 年度渥美半島野生イノシシ生息調査結果（速報）

1 概要

渥美半島の野生イノシシを根絶させるためには、科学的・客観的なデータに基づいた効果的な野生イノシシの捕獲を促進する必要があることから、2019年度から渥美半島において、生息分布、推定個体数の算出等のため、自動撮影カメラ等を使用した調査を実施している。

2 調査方法

(1) 自動撮影カメラ調査（静止画）

- ・生息状況の指標である撮影頻度(RAI※1)算出等のため、実施。
- ・2ヶ月に1回以上の頻度で撮影データを回収し、月ごとの撮影頻度を算出している。(8月、10月、12月、2月にデータ回収予定)

(2) 自動撮影カメラ調査（動画）

- ・RESTモデル※2による生息密度推定のため、実施。
- ・2ヶ月分の撮影データを元に生息密度を推定している。(9月、11月、1月にデータ回収予定)

(3) フィールドサイン（痕跡）調査

- ・広域スケールでの相対的な生息密度の違いを評価するため、実施。
- ・9月、11月、1月に実施予定。

3 調査結果（速報）

2022年6月から7月にかけて実施した自動撮影カメラ調査（静止画）の結果から、撮影頭数について6月はG-10、F-10で多く、7月はE-10、F-10で多く撮影された。

また、昨年度の同時期に比べると全体の撮影頻度は約1.78倍(=14.57/8.18)であった。

特に大山山塊周辺では宇津江山塊周辺よりも撮影頻度が高く、昨年度よりも撮影頻度が増加している。

詳細は別表図のとおり。

※1 撮影頻度 (RAI) : 撮影頭数 (頭) /カメラ稼働日数 (日) ×100 (日)

ただし、30分以内に同一カメラで確認された個体は同一個体とみなし、同一個体の連続撮影や重複カウントは除いた。

※2 RESTモデル：動画撮影により一定エリア内の対象獣種滞在時間を計測し、生息密度を推定する方法

表 1 2022 年度の稼働日数、撮影頭数、撮影頻度 (RAI)

		6月			7月		
		稼働日数	撮影頭数	RAI	稼働日数	撮影頭数	RAI
大山山塊周辺	D-08	21	0	0.00	31	0	0.00
	D-09	21	5	23.81	31	8	25.81
	D-10	21	7	33.33	31	0	0.00
	D-11	21	3	14.29	31	1	3.23
	E-07	21	0	0.00	31	0	0.00
	E-08	21	0	0.00	31	0	0.00
	E-09	21	0	0.00	31	0	0.00
	E-10	21	7	33.33	31	68	219.35
	E-11	22	3	13.64	31	7	22.58
	E-12	22	9	40.91	31	11	35.48
	F-09	21	1	4.76	31	4	12.90
	F-10	21	12	57.14	31	16	51.61
	F-11	22	1	4.55	31	2	6.45
	F-12	21	2	9.52	31	0	0.00
	G-09	21	6	28.57	31	0	0.00
	G-10	21	13	61.90	31	0	0.00
	G-11	22	2	9.09	31	0	0.00
	G-12	22	2	9.09	31	3	9.68
	G-13	22	0	0.00	31	2	6.45
G-14	22	2	9.09	31	1	3.23	
H-10	22	0	0.00	31	7	22.58	
H-11	22	1	4.55	31	2	6.45	
H-12	22	1	4.55	31	3	9.68	
H-14	22	0	0.00	31	0	0.00	
宇津江山塊周辺	J-14-SE	22	0	0.00	31	2	6.45
	K-13-SE	22	0	0.00	31	0	0.00
	K-14-SE	22	0	0.00	31	0	0.00
	K-15-SE	22	0	0.00	31	0	0.00
	L-14-SE	22	7	31.82	31	1	3.23

表 2 前年度同月比較

		2021 年度			2022 年度		
		稼働日数	撮影頭数	RAI	稼働日数	撮影頭数	RAI
大山山塊 周辺	6月	360	25	6.94	515	77	14.95
	7月	713	67	9.40	744	135	18.15
宇津江山 塊周辺	6月	80	12	15.00	110	7	6.36
	7月	143	2	1.40	155	3	1.94
合計		1,296	106	8.18	1,524	222	14.57

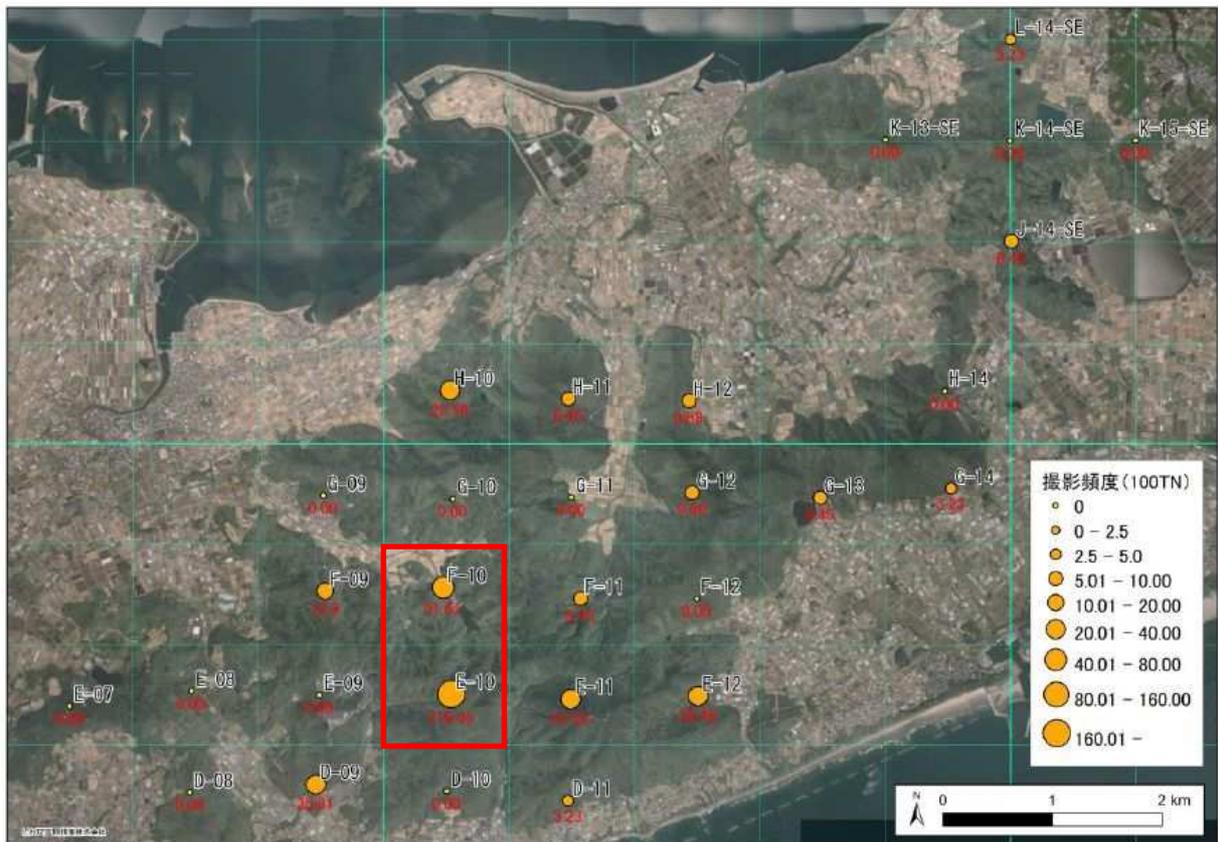


図1 2022年度撮影頻度の空間分布（上：6月、下：7月）

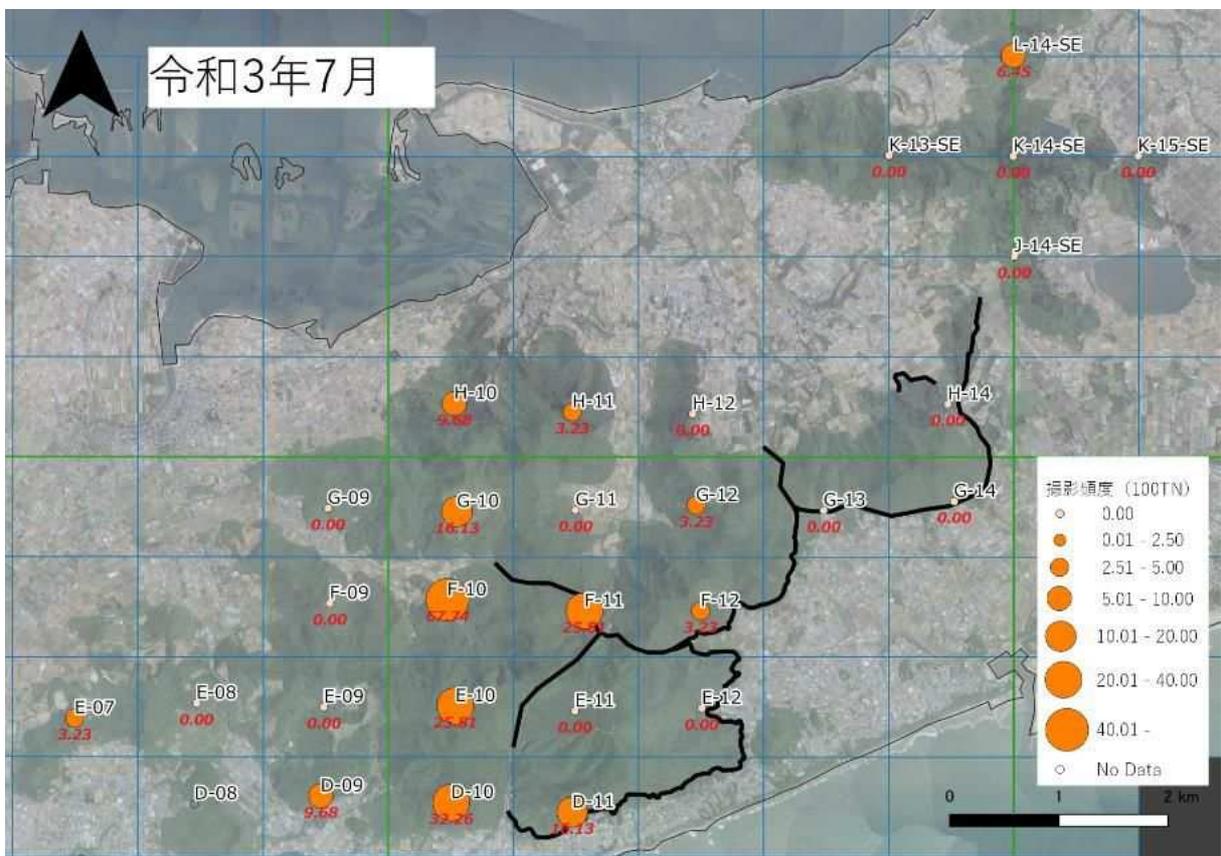
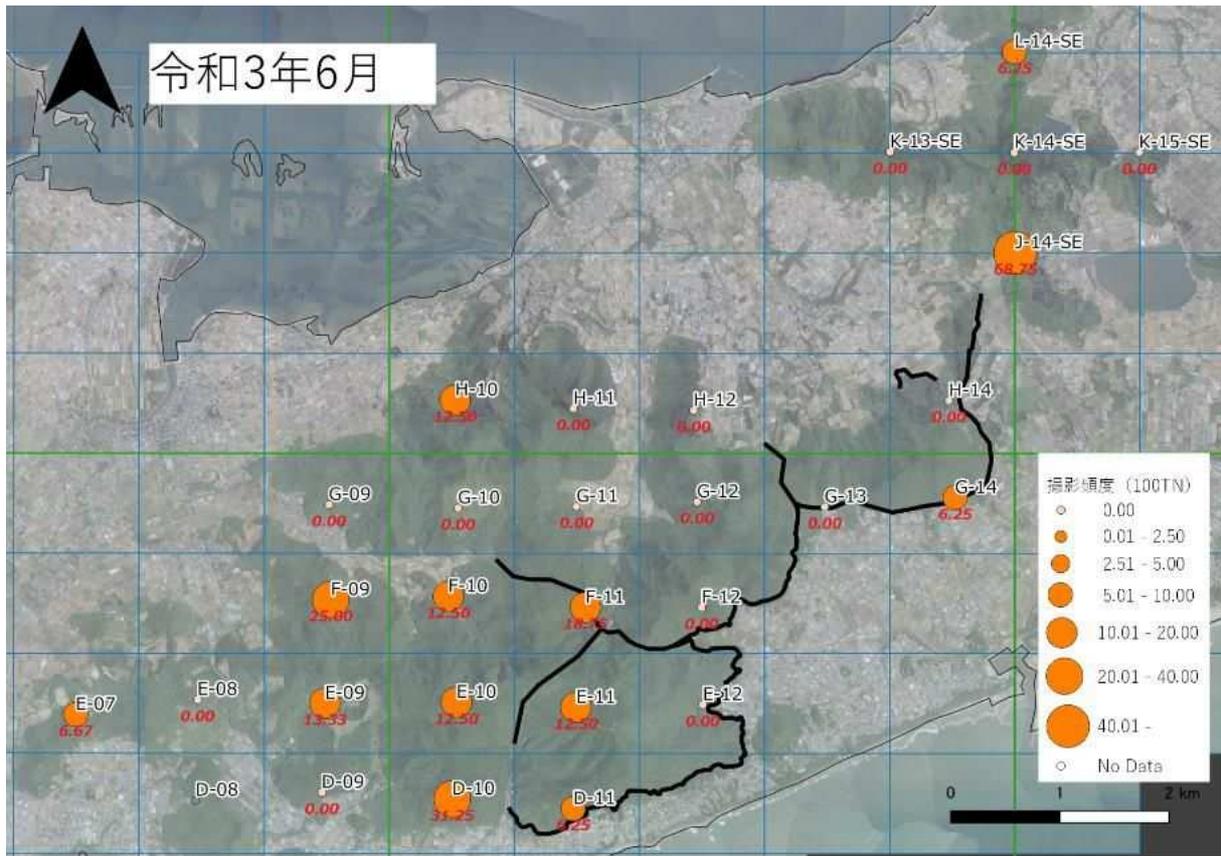


図2 2021年度撮影頻度の空間分布（上：6月、下：7月）